

<第224号>

事務局だより

令和4年1月12日発行

現在の会員数

合計	185名
(男性)	128名
(女性)	57名

□ 新年のご挨拶！

明けましておめでとうございます。令和4年になり既に10日あまり過ぎましたが、会員の皆様におかれましては、お健やかで希望にあふれた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が確認され2年が過ぎましたが、一向に終息を迎える気配が見えないまま令和4年を迎えてしまいました。ご存じのとおり、令和3年もほとんどの行事を中止せざるを得ず、皆様のご活躍を披露する機会がございませんでした。この新型コロナウイルス感染症が早期に終息し平穏な日常生活を1日も早く取り戻せるよう願っております。

さて、当センターでは昨年創立30周年を迎え、更なる飛躍を望むところですが、当センターの喫緊の課題である、会員数の減少とそれに伴う事業実績の落ち込みが続いていることです。この根本的課題である、新規入会者の獲得に向けた取り組みについては、役職員をはじめ、会員の皆様にもご協力いただいているところですが、昨今の政府による働き方改革により、定年の延長あるいは廃止といった労働環境の変化により会員数の拡大については一層厳しい状況にあると思われまます。しかし、この様な時こそ、会員そして役職員が一丸となり、この課題克服に向け取り組んでまいりますので、何卒、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ところで、2022年は十干(陰陽五行説)が「壬(みずのえ)」、十二支が「寅」の年にあたるので干支は「壬寅(みずのえとら)」だそうです。「寅」は十二支の3番目にあたり、文字通り動物“トラ”を表します。「壬寅(みずのえとら)」の「壬」は厳冬、静謐、沈滞といったことを表し、「寅」は動くの意味で、春が来て草木が生ずる状態を表しています。この様に、厳しい冬を耐え、春が来る頃には新型コロナウイルス感染症が終息を迎え、マスクなしでの会話、親しき仲間と杯を交わし、大きな声でカラオケでも歌いたいものだと願うばかりです。来たる楽しい日々を迎えるためにも、体調管理だけは十二分にしてください。会員皆様の頑張り笑顔が周りを元気にさせます。どうか、その笑顔で今年も黒石市シルバー人材センターをよろしく願いいたします。

理事長 丹羽 仁吉

□ 除雪機操作講習会（大型ハンドローラー式除雪機械）

前回は掲載しましたが、当センターの大型除雪機械を使用した操作講習会を実施します。操作を覚えて除雪の仕事をしたいあるいは興味がある方などはふるってご参加ください。

1. 日 時 令和4年1月20日（木）
午前9時30分から午前11時30分頃まで
2. 場 所 東公園2号園駐車場（柵ノ木）
3. 講 師 村上農機工業 村上 俊幸 氏
4. 申込日 令和4年1月14日（金）までに事務局へお申込みください。

□ 除雪作業就業会員募集！

除雪作業に従事できる方を随時募集しています。スノーダンプによる片付けや車に積んで運ぶなどの除排雪作業や1階平屋の雪下ろし作業などが多く寄せられています。自分の家の片づけが終わってからも出来るという方は事務局へご連絡をください。電話お待ちしております。

□ 「配分金支払証明書」について

確定申告に必要な「配分金支払証明書」（一年間の配分金の合計額）を、1月中に送付します。去年配分金を受け取った会員全員に送付されます。配分金は税法上「雑所得」として取り扱われ、必要経費として55万円までの控除が認められています。なお、確定申告の詳細については税務署及び市担当課にお問い合わせください。

□ 会員数増強に向けた取り組み

来年度の事業拡大を図るため、新規会員のご紹介をお願いいたします。隣近所、友人、知人で入会できそうな方がいましたら、お声がけの程よろしく願います。

来年度は就業だけでなく、会員が生涯現役を貫くために、新たな生きがい作りとして、趣味や習い事あるいは興味を持っていることなどを提起いただき講習会などを通じて日々を楽しんでもらい、ついでに仕事も楽しくやってもらおうという企画を計画します。

入会希望者をお誘いの際は、仕事だけではなくサークル活動や互助会活動も今後充実していくことも伝えてお誘いしてみてください。

何卒、よろしくお願いいたします。



発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター
〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1
T E L 0172-52-5131
緊急連絡先 080-6011-5131

